

## 愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	令和5年度 第3回愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	令和5年12月7日（木）午後2時00分から午後4時00分まで
開 催 場 所	愛西市役所 北館 3階 災害対策本部兼会議室1・2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	鷺野 満
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あいさつ</li> <li>2. 附議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 巡回バスアンケート及び運行経費等の報告について</li> <li>(2) 今回の改定について</li> </ol> </li> <li>3. その他</li> </ol>
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 愛西市巡回バス運行検討委員会委員名簿</li> <li>・ 巡回バスアンケート（地区別要望・バス利用者）</li> <li>・ 巡回バスアンケート（地区別要望・バス未利用者）</li> <li>・ 便数当たりの経費一覧</li> </ul>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	NPO 法人まちづくりの達人ネットワーク
副委員長	水野 壽里	佐屋地区
委 員	石原 ひろみ	佐屋地区
〃	高田 恭代	佐屋地区
〃	濱村 紀子	佐屋地区
〃	加藤 輝彦	立田地区
〃	横井 富一	八開地区
〃	三輪 義治	八開地区
〃	福田 道雄	八開地区
〃	鷺野 満	八開地区 (欠席)
〃	松永 恵美子	佐織地区
〃	天川 一二三	佐織地区

事務局

氏 名	氏 名
青木 万亀雄	水野 重仁
吉田 充宏	今田 茉里

運行受託者

氏 名	所 属
堀尾 勝	栄進物流株式会社

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>本日は、お忙しいところ、ご出席頂き、ありがとうございます。</p> <p>ただ今から、令和5年度第3回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>当委員会は、「愛西市の審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となっています。会議開催の30分前から10分前までの傍聴人の受け付けをしました結果、1名の傍聴人がございましたのでご報告します。</p> <p>傍聴の際には、同規定に基づき、会議終了後の会議資料の返却、撮影及び録音等の会議進行を妨げる行為を行わないよう、ご協力をお願いします。</p> <p>また、議事の効率的な進行に、皆様のご協力をお願いします。</p> <p>（配布資料の確認）</p> <p>では、お手元の資料、次第1. あいさつ 伊豆原委員長からご挨拶をいただきます。</p>
委員長	<p>《委員長あいさつ》</p>
事務局	<p>これ以降、本日の会議の取り回しにつきましては、委員長をお願いします。</p>
委員長	<p>次第2「附議事項」(1)に移ります。</p> <p>(1)巡回バスアンケート及び運行経費等の報告について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>《事務局より資料の説明》</p>
委員長	<p>何かご質問やご意見はありますか。</p>
委員	<p>これからの改変事項の整理は、大変な作業になると思うが、その時に、現状のサービス水準を維持するのかどうか、車両数を増やすのか。現状の業務委託はワンドライバーでやっているが、ツードライバーにしたら、早朝や夕方方も走行することができる。市の予算的、運行時間や車両台数の問題などをどこまで改変できるのかを決めないと、今出ている改善策について、出来るか出来ないかという判断ができない。ここを整理して議論しないと現状考えられない。急で無理な話かもしれないが、その辺をよろしくお願したい。</p>
事務局	<p>結論が出せなくて申し訳ないですが、現状の車両でやっていくのかどうか、予算的に現状以上の予算をかけていくのかという部分は、事務局で方向性を示していきたい。</p>
委員長	<p>来年度の当初予算も締め切りですから、先ほど委員が言われたことはとても大切なこと。資料によると巡回バスに対して今、6,700万円ぐらいかかっ</p>

	<p>ている状態で、おそらく今後は7,000万円を超えてしまうかもしれない。今以上の投資をするという決めがなければ、このアンケートからいただいた話は、ほとんど対応できない。要望だから、皆さん今のレベルより高いものを要求している。そうすると今回検討していく次のステップとして、これ以上の投資が可能なのかがキーになる。</p> <p>私たちがここで議論をして、良いことをやろうと思えばやれると思いますが、バス停を増やすこと、運転手さんがどれだけ運行するのか、運行本数を増やして欲しいからと増便した途端に費用が上がる。そうなるとその要望は受け入れできないかもしれない。</p> <p>今以上の投資は考えないのであればそう提案してもらわないと、議論を何度やっても同じことになってしまう。だから、今から当初予算が難しいのであれば、来年度はできない。今更、緊急事態でもない限りバスに対して補正予算はありえない。事務局から、来年度の予算要望は今年度並みで、それ以上のことを要望していなければ、今まで以上のことはできないということ。投資できる部分が、このお金の中なのかということはこちらで整理しておかなければ、いくら検討しても出来ないという事になる。</p>
事務局	<p>この後、委員の皆さんで改善案をまとめていただく形になってくるのですが、検討していく中で大変申し訳ないが予算が取りづらい部分があり、事務局としては令和7年度での実施予定で検討を進めたいと思っております。</p>
委員長	<p>今議論しても実施できるのは令和6年度ではなく、再来年の4月以降というということですね。予算的にはどうにもならないので、これを前提に皆さんで議論します。アンケートをもらったが、すぐ来年からやるというわけにはいかない。ここはしっかり押さえておく必要がある。</p>
委員	<p>そこを整理できてよかった。大胆に思い切った将来構造を、この検討委員会の中で描けるということなので、安心しました。</p>
委員	<p>今説明がありましたが、市の予算も限界だと思う。このアンケートの中にあつたが、有償にすると、国からの助成金が出るようなことを聞いた。津島市や飛島村もやっている。そうすればもう少し皆さんの要望に応えることができるのではないか。そういう道も考えてみてはどうか。料金を100円などいただいて、国の助成金を使えば、皆さんに対する利便性も上がる。いろいろな活用方法もあるだろうと思うが、事務局はどう考えるか。</p>
事務局	<p>有償、無償の件につきましては、現在事務局としては引き続き無償で考えております。先ほども乗車人数を見ていただきましたが、コロナ禍以降、若干回復したものの、コロナ禍前の乗車状況に戻っていない。有償化した時にどれ程ご利用いただけるのか、無償だから今のバス停やルートが使える状況がある。有償化に対して補助金等を受けるということも、事務局として把握</p>

委員	<p>しておりますが、無償かつ現在のルートの基本として引き続き考えていきたい。</p> <p>有償にすることで国から助成金をもらえれば、事業のやり方や考え方が変わる。飛島村のバスは、通学や通勤でとても利用率が高い。やはりあそこは昼間と夜間の人口差が大きく、蟹江町から飛島村に勤めるなど、そういう利用者が多いと思う。有償にすると、また利便性や利用価値が高くなり、今無償だからというだけでは、私は前に進めないと思う。これが限界で、経費も上がっていくので、その経費をどこで吸収するかということ、もう無理ではないか。もう一步前に進むように、この検討委員会で議論してみてもいいか。</p>
委員長	<p>無償がいいか、有償がいいかという話は整理しておかなければいけない。</p> <p>この地域で無償なのは、この愛西市と蟹江町で、隣の津島市、弥富市、飛島村は有償です。愛知県内のコミュニティバスがどういう運行をして、どれぐらいのお金で、収支率がどうなっているかというデータがあります。そこにあるデータを皆さんに見てもらおうと、どういう状況なのかという所がわかる。有償がよいか悪いかという話とは別として。</p> <p>有償になったからといって、収支率がとても高いということはほぼない。一番低いところは一割くらい。</p> <p>現在、巡回バス事業に6,700万円ぐらい投資しているが、有償化して、たとえば100円をもらって、令和4年度の乗客78,000人が全員乗ってくれたと仮定して、780万円しか入らない。国からの補助金が幾らあるかわからないが、それで数百万円入るかもしれない。そうすると収入として1,000万円ほどになる。一般の民間の事業者はもうお手上げだと撤退したから、行政がコミュニティバス事業をやっている。民間のサービスにはならない。</p> <p>改善案として使えるならば、今の費用があり、有償化したらそこから経費が少し浮いて、浮いた費用は別の用途に使えるという話だと思う。</p> <p>近隣市町の状況はどうか、きっと赤字です。だから補助金をもらっています。愛知県が作成したコミュニティバスのデータを見てもらおうと、幾ら収入があつて幾ら事業にお金を使って、補助金が幾らか全部記載されている。整理してもらおうと皆さんもわかりやすい。それは有償にするか無償にするのかの話とは別で。</p>
委員	<p>例えば有償化にして、マナカを使って乗れるように、プラスアルファの機械を備え付けた場合、どれぐらいの費用が必要か。</p>
委員長	<p>民間事業者さんが請負っているバスでないと、マナカを使用することはできないと思う。</p> <p>愛西市はまず、料金箱を設置する所からです。バス8台全てに料金箱を設置するとしたらびっくりするような費用が必要です。</p>

委員	このバスは制度上、有償では使えません。障害者対応ができていないため。
委員長	<p>現状できていないので、必要なのは料金箱だけではない。有償にしたからといって、現在の車両だと適用除外の申請をしなければいけない等、手続き上の問題が幾らでも出てきます。今無償でやっているのは皆さんがここで合意しているから運行できていますが、今回のアンケートにもあったように、身体障害者の方への対応ができるようにノンステップバスにするという話になってきたら、これは大変な作業が必要です。</p> <p>有償になるということは、そういうことも考えなければいけない。無償だからよいという訳ではないが、有償になれば非常にルールが厳しくなる。</p> <p>有償にすると、どのようなことをやらなければいけないのか、整理されておいた方がよい。道路運送法上で、車両の話が全部絡んでくる。車両法やバリアフリー法に適合するようにするとか、適用除外を申請する等いろいろな話が出てくる。先ほど補助金の話が出たが、そういう仕組みにするとこの会議そのものが法定協議会という、地域交通法に基づいた協議会を持っていないと補助金は受け取れない。そういう複雑な制約が入ります。有償化にすると言っても、すぐには出来ない。</p> <p>法定協議会なら、こういう市民の皆さんだけでなく、国の機関、県の機関、事業者、住民代表など、いろいろな方から委員を選出するということが決まっているので、そういう組織についても、一度整理しておかれた方がいい。</p>
委員	料金箱のコストはどれぐらい必要か。
委員長	分からないところもありますが、料金箱だけに限って最低でも 200 万円ぐらい必要ではないか。
委員	車両によって形状が違うため、この議論は大変難しい。
委員長	それに、マナカが使える仕組みにすると、莫大な費用が必要だと思う。
事務局	<p>令和 3 年 4 月に佐織工業高等学校の名称が、愛西工科高等学校に変更され、事務局としては早急の対応が必要と判断をしております。佐織北ルートの佐織工業高校北の停留所の表示板と各ルートの停留所の一覧に入っておりますので、そちらも変更を予定しております。</p> <p>時刻表の対応としては、新規に作成することは予算上も難しいため、現在の在庫 2,000 部ほどに変更用のシールを使いまして、名称の変更の対応をします。時刻表をすでにお手元にある方で、ご希望があれば、窓口で変更のシールをお渡しできるように検討しております。市ホームページも変更に向けて準備をしております。</p> <p>佐屋東ルートの桑原内科さんのバス停ですが、現在は閉院されている状況で、修正が必要ではないかという要望をいただいている。その要望に合わせ</p>

	<p>て、令和5年5月から385クリニックさんが開院されたので、そちらに停留所ができないかという話を聞いている。今年度、桑原内科の停留所の利用者数はおおよそ60名の方が使われており、例えば停留所の変更を385クリニックさんにした場合、現在利用されている方に対して取り扱いが必要だと考えています。また385クリニックさんの停留所の新設を考えた場合に、永和駅の停留所から500メートル以内の近距離ということで、事務局で検討するという事は困難であるため、今後、皆さんにアンケートをもとに、ここの停留所の設定をしていく中で、検討した方がよいのかご意見をいただきたい。</p> <p>また、車内アナウンスについて、過去の検討委員会でも検討されている内容ですが、運行受託者さんや運転士さんと事前に確認をしたところ安全面に支障が出る可能性があるということで調整中です。</p> <p>実際運転士さんがアナウンスをするのではなく、自動アナウンス用機材等を使うためには、近隣で設置している市町に確認したところ、その機材は一基150万円ほどの費用が必要ということで、事務局として何かアナウンスまたは、停留所がわかるもので安価な対応ができないかを含め検討しております。途中経過ではありますが、ご報告させていただきました。</p>
委員長	今説明のあった、愛西工科高校の件はすぐに対応できそうですか。
事務局	問題なく対応できます。
委員長	桑原内科さんの件は、すぐに対応はできないですね 皆さん何かありますか。
委員	<p>愛西工科高校の停留所の名称変更をするということですが、近くに住む方は愛西工科というより佐織工業の方が認知されている。</p> <p>次回変更をするということは必要だが、名称が変わって2年が経過し、皆さんは佐織工業で認知している。あえて愛西工科にシールを貼る必要があるのかどうかと思いました。</p>
事務局	<p>名称の変更について、学校さんからもご依頼をいただきました。</p> <p>費用は高価なものではないため、ご要望があればシールをお渡しするというものと、今後配布するものについては、シールを貼るということですので、今回お認めいただければ、今年度中に実施したいと思っております。</p>
委員長	桑原内科さんの件は、実際問題として閉院しているのですね。
事務局	閉院しております。停留所は4月から60名ほどの利用がありました。
委員長	閉院しているので、医院以外の方がどうなのか。

事務局	<p>停留所周辺の方で、居住されている方、もしくはそこからどこかへ行かれるという方が利用されている。そのため、停留所をなくしてしまうことは、困難であると思う。</p>
委員長	<p>それは、地元とご利用の皆さんの状況を調べてください。</p>
事務局	<p>状況を確認しますので、皆さんと一緒に、検討をお願いしたい。</p>
委員長	<p>皆さんが、こちらでよいと言われればそれは効率的に変えることはある。</p>
委員長	<p>事務局である程度、判断したらそのようにされたらどうか。ここはもう事後報告でもよいと思う。</p> <p>一から委員の皆さんに意見を伺っては、いつまでも決まらない。</p> <p>新しいクリニックの方に移しても差し支えがないというようなことがあれば、新設もあります。新しいクリニックのご利用の方も、助かります。</p>
委員	<p>事務局の話を知っていると、大幅なダイヤ改正または、ルート変更の前に、今できることは、ご提案のあったバス停の名称の変更程度しかないと聞こえる。それ以外に、積極的な利用促進の方策を検討するとか、現状のバス停の安全対策の議論が可能であればそこについてもご検討をお願いしたい。</p>
委員長	<p>バス停が、両サイドになく片方しかないところで、反対側で何か対応できるかどうかも含めて、チェックしてくれるとよい。</p>
事務局	<p>利用促進という部分で、バスに広告表示ということで、年間の広告料をいただいで広告を載せるということをやっております。</p>
委員	<p>利用促進という意味で考えれば、地域の保育園とか幼稚園のお子さんに、家族の方の似顔絵を書いてもらい、それを車内に掲示したら似顔絵を見に家族の方が乗るなど、そういう移動手段以外の利活用があるので、ぜひ考えていただきたい。</p>
委員長	<p>面白いことをやっているのは、有名人が来てくれるだけでPRになる。</p> <p>他にも、子供たちの絵をバスの中で展示するなどいろいろやっている。</p> <p>バスの歌があり、保育園の先生が振り付けを作りその歌に合わせて子供たちが踊って、それをビデオで放映することもあります。</p>
委員	<p>地域のイベントなど、出かけたくても交通手段のない人は行くきっかけがない。イベントごとにコミュニティバスを上手に利用して活用ということの情報発信をする必要がある。</p> <p>高齢者の会があるが、シーズンごとに巡回バスを利用して、花見に行こう</p>



委員	<p>と愛西市内に限らず、近隣市町へでかけている。</p> <p>巡回バスで行ってみたいところのアンケート結果は、道の駅、レンコンを買いたいという、生活のためだけではなく観光のルートの発想を持つことも必要。</p>
委員	<p>以前開催された、あいさいさん祭りの参加者は7,000人ぐらいと聞いた。シャトルバスの利用者はどれぐらいあったか。</p>
事務局	<p>昨年6,000人であった。シャトルバスの乗車数はカウントをしていましたので、市民協働課は把握している。</p>
委員	<p>巡回バスの運行当初は、旧佐織町も平成の頭ぐらいに総合福祉センターができて、温泉もあるし利用者を増やす目的でバスを運行した。最初の頃の利用目的が変わっている。</p>
委員長	<p>愛西市の苦しいところは、佐織庁舎から津島市を通らなければ市役所までくることができない。例えば津島駅へ乗り入れるということは、多分津島市としては非常に難しい。なぜかといえば、津島市は100円徴収している、愛西市は無料ということで、難しい事情があると思う。</p> <p>津島市民病院は、津島市長さんが病院へ来てくださということで愛西市に依頼されたので、病院へ乗り入れをすることができたが、駅へ乗り入れるということは、行政としても非常に難しい。津島市は有償で、無償の愛西市が来ていいのか、ということがある。</p> <p>だから、それは津島市、弥富市または稲沢市もそう。</p> <p>この辺りも含めて、尾西線の話も含めて行政間で相談や情報交換のような形で一度話をしはどうか。</p> <p>道の駅について、立田ルートがあるので他のルートで佐屋ルートも入れてもいいのかもしれない。道の駅は活用策です。</p> <p>議題2を進めます。</p>
事務局	<p>今回の改定につきまして、令和7年度の予算に向けて事務局として考えております。この会として何を目標にどこまで検討していくかというところが必要になってくると思います。今までの巡回バス運行委員会の経緯を簡単にご説明させていただきます。以前、名鉄バスが運行されていましたが、平成12年3月末をもちまして名鉄バスが廃線された。平成17年4月に市町村合併に伴いまして、公共施設の利便性の向上ということで、巡回バスを運行することとなり、平成19年9月に大幅な改定がございまして、合併前の佐屋町と佐織町では、巡回バスを運行しており、その際は佐織町と同等水準ということで、立田、八開地区にも運行を開始したのがこの平成19年9月です。そのあと平成21年9月、一部改定をおこない庁舎間便が廃止になり、その後、</p>

<p>委員長</p>	<p>平成 26 年 4 月に、それまでの旧町村単位の 4 地区を一周するような巡回コースと、庁舎間ルートに対して、コンサル業者さんにご協力をいただいて、巡回バスの利用実態調査、ワークショップによる市民ニーズの把握などを踏まえ、現状のルートの基礎が作成されました。その後、海南病院ルートが増設され、令和 2 年 4 月に津島市民病院へ乗り入れを含めた改定が行われているという状況です。</p> <p>今のルートは、ある程度完成された愛西市にとって有益なものであるという形で判断をしております。今回のアンケート結果について、現状のルートにおける停留所やダイヤへの要望に対応するため、協議を進めていくことがよいと考えております。</p> <p>デマンド交通や新たな公共交通もありますが、そこを含めて協議をすると、どうしても時間が必要となり、既存ルートに対して、今回のアンケートの中でできる部分で改善要望として受け入れていかなければいけないと考えております。皆さんのご意見をいただければと思います。</p> <p>データの的に乗降数だけでデータを作っているが、お金をかけてよいのかわからないが、いわゆる OD 調査が必要。どこで乗ってどこで降りたという、行動調査。この部分を 1 度やらないと、非常に難しい。</p> <p>例えば、市役所に来たい人はどうするのか、どこで乗り換えているのか、しっかりデータを作らないと難しい。</p> <p>要望が多いからという理由ではいけないので、使い勝手はどうか、それがよいことかどうかチェックするというものを整備しデータを作ると、費用が必要。OD 調査をやるのであればそれなりのコンサルさんをお願いをして調査してもらわないといけない部分がある。</p> <p>公共施設を巡回するルートは、一番くだらないルート、公共施設を梯子する人はいない。ここへ行ったら帰るというパターンが多くて、行ったら真っ直ぐ帰るという構造なのか、乗り継いでいるのかということがとても大切で、乗り継いでいる人には、対応してあげなければいけないが、一般的には朝出て、目的地へ行って、家へ帰るといった行動が多い。</p> <p>また、高齢者の方が使われることが多いので高齢者を対象にするなら、元気でなければ使えないということをちゃんと伝える必要がある。</p> <p>自分で車の運転をやめたらバスを使うと言われるが、体が弱くても乗れるのが車、だから皆さん逆。それを高齢者の方は、車をやめたらバスを使うと言われるが、バスは元気でなければ使えない。それを勘違いしている。バス停まで歩く必要があり、そのため元気じゃないと乗車できない。シニアクラブまた老人会があるから、そういうところとタイアップしながら、様々なイベントでこのバスを使った方が楽だと思わせることが必要。</p> <p>体力がない、ちょっと運動した方がいい、足腰が弱ったから少し鍛えるとしてバスを使うとちょうどよい。</p> <p>これをクロスセクター分析といい、バスを使った方が、健康年齢が上がる。また、病院へ行く回数が減った。病院へ行く回数が減れば、医療費は少して</p>
------------	--

	<p>も助かる。ただ移動手段だけではなく、そのような効果もある。 だから、皆さんで健康にご長寿にしましょう。</p>
委員	<p>ほぼ毎日バスを使っているユーザーですが、いつも同じ時間帯の同じバスには同じ方が乗っていることが多い。そのため、乗客同士が何度か顔を合わせるとお話をします。乗客の皆さんとお話ができるようになる。</p>
委員長	<p>公共交通を使うときの一番よいところは、みんなで使いあうこと。</p>
委員	<p>時刻表を見るのが難しく、どこかに行きたいが乗り継ぎをしなければいけないとバスを使うのが難しい。例えば広報などで、この場所に行くにはこの地区の人はこうやっていくとよいと案内ができるとよい。また、その場所では、このような楽しみがあると案内をいただけたりするとよい。</p>
委員	<p>スーパーに行ったら、逆に時間を潰すような場所がここにあるという案内があるとよい。特に暑い時期はみんな倒れてしまう。寒い時期も苦手な人が多い。ちょっとやさしい案内が追加できるとよいと思う。</p>
委員長	<p>もし時間が許されるのであれば、皆さんに集まってもらって、この場合はどうかということをみんなで作るとすぐできる。 皆さんスマホを持っていると思いますが、名古屋鉄道が出した、CentX というスマホアプリがあります。</p>
事務局	<p>今回のアンケートでもあったが、巡回バスを市民誰でも無料で使ってよいということが、あんまり知られていない。</p>
委員長	<p>高校生など、友達が乗っていれば自分も乗れると思うが、高齢者が乗っていると乗ってはいけないと勘違いをしてしまう。</p>
委員	<p>2月3日に酒造で蔵開きがありますので、ぜひ巡回バスを利用してみてください。</p>
委員長	<p>そのように使ってもらうことも大切です。そうすると使い慣れて、みんなが乗れるようになる。何かの機会に、使えることを知っていただくことは、利用者が増える。できれば口コミで、みんなで乗るとわかりやすい。 利用促進と難しく考えなくても、何をやったら皆さんが喜ぶか。 使い勝手がよくなるように、やってみて使い勝手が悪ければ直したらよい。</p>
委員	<p>佐織の方が、バスに乗るときいつもお買い物でリュックを背負って、もう一つ大きな荷物持った際に、荷物は二つまでと断られたと聞いたが何か制限があるのか。</p>

事務局	制限はありません。
委員	そこへ行くには巡回バスのこのルートを利用できますというような案内ができないか。イベントの1ヶ月前に案内ができれば、利用される方も増えるのではないか。
委員	役所の立場で考えるのであれば、市役所で会議が開催される時に、バス停が利用できる時間帯をその案内状に記入して出す。 案内図を添付する方法も利用促進の一つになる。
委員長	あらゆる手段で情報提供をすることは大切。
事務局	現状ルートをもとにアンケート中から、ある程度できる部分を提示し、次回以降その内容の協議に入りたいと考えている。 次回開催日程について、2月29日（木）午後2時から開催します。
委員長	私から一言だけ、今、委員長を務めています、大変申し訳ございませんが、来年の3月をもって辞めます。なぜ辞めるのかというと、連合自治会というものがあり、地元の小学校単位で、先日引き継ぎを受けたが、とても多忙になるためです。そのため、今受けている他の委員会も辞退しております。 誠に申し訳ございませんが、よろしくお願いします。 事務局その他よろしいですか。
事務局	大丈夫です。
委員長	他に意見はありませんか。 長時間になりましたが、これもちまして愛西市巡回バス運行検討委員会を閉じさせていただきます。みなさま方のご協力に感謝申し上げます。  ＝閉会＝